



新人看護師研修では、新人看護師が生き生きと働けるよう支援する「フォローアップ研修」を年4回行っています。今回は、第2回目の「ストレスマネジメント」研修を紹介します。また、休日勤務や深夜勤務では複数の患者ケアを提供しますので、多重課題の対応が必要となります。「多重課題対応研修」では、多重課題対応の考え方を学び、動画を見ながらグループで優先順位を考えました。

また、自部署では経験できない看護技術の習得、関連部署の看護を学ぶローテーション研修の様子もお伝えします。

3ヶ月フォローアップ研修

看護師は肉体労働+頭脳労働+感情労働で、ストレスフルな職業であると言われています。さらに入職して3ヶ月頃は、仕事の難易度が上がるため、ストレスが高まる時期とされています。このようなタイミングで開催した本研修の中で、新人看護職員たちは自己のストレスを可視化し様々な対処法を学ぶことができました。また、日頃のストレスについて話し合うフリータイムでは「互いに思っていることを話し合う事でストレス発散になった」という感想が多く聞かれました。

多重課題対応研修



休日勤務や夜勤というスタッフ人数が少ない勤務が始まると、多重課題に幾度となく遭遇します。「多重課題対応研修」は、担当する複数の患者からの訴えに対し、優先順位を考えながらどのように対応していくと良いのかを学び、その考え方をもとに動画を見ながらグループワークを行う研修です。また、先輩や医師など多職種に報告する時に、SBAR（エスバー）という手法を用いて報告することを、ロールプレイを通して体験しました。

ローテーション研修

内視鏡室



手術室



フットケア外来



当院の新人教育体制については[釧路赤十字病院ホームページ](#)⇒「[部門のご紹介](#)」の「[看護師の継続教育](#)」([←こちらをクリック](#))でご覧になれます

